



朝、夕は冷える日もあり、子どもたちは長袖の制服を着て登園する人も増えてきました。子どもたち一人一人の朝の挨拶が豊かでとてもうれしいです。

朝の身支度を済ませてから、自ら選んでする遊びを楽しんでいます。どの学年も気のあう友だちができて、誘いあって遊びを始められるようになりました。

また、運動会という共通の目標に向って活動した経験が満足感と自信に満ちて、仲間意識の芽生えにもつながっていると感じます。

毎日の共通の経験は、子ども同士が心地よくつながりあう土台にもなっています。これらの基礎が積み重なり、一段と成長している姿が見られています。

気づいたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする
～思考力・判断力・表現力等の基礎～



自ら選んだ遊びを楽しむ

【3歳児】

3歳児の事例から分析してみます。

登園後の自ら選んでする遊びの時間に、Aさんが積み木を長くつなげて楽しんでいます。次々に登園してくる友だちが増えてきました。誰ひとりこの積み木を崩したり、つまずいたりしませんでした。中には、その積み木の長さを見て「すごいね。」と話しかける姿もありました。

この姿を見守っている担任、また、事例を分析している教師は、クラス全体の成長に気づいています。安心した環境の中で自己理解をし、他者理解をしている姿だと捉えました。友だちの遊び、興味・関心に心を寄せるがでできるようになってきています。素敵な姿ですね。



遊びを考える【4歳児】

4歳児は、仲間意識も芽生え始め、気のあう友だちも増えてきました。遊びを考え、仲間を集めて遊びを始められるようになりました。この場面は、鬼ごっここの鬼決めを行っているところです。いつの間にか年長児の姿を見て覚えた鬼決めの方法です。集団の場で過ごすことで子どもから子どもへいろいろな手法が継承されていき、遊びがより豊かになっています。



サツマイモ会議【5歳児】

5歳児は、毎日、自分の思いを様々な方法で伝えることを大切にしてきました。少しずつ自分の思いを相手に伝えられるようになってきました。また、話し合う時は、最後まで人の話を傾聴するという姿勢も身につけてきました。自分の話をしっかり受け止めてもらい心地のよい経験をしてきたからです。複雑な思いにも気づき、相手への思いやりの気持ちも育ってきました。その姿は、園みんなのモデルになっています。

身近な環境に親しみ、自然と触れあう中で様々な事象に興味や関心をもつ



～3歳児クラス遠足へ～

体力の向上が見られるこの時期に合わせ、伊賀上野城まで遠足へ出かけました。

出発前は、教材を通して安全指導を受けたり、秋探しのちょっとしたヒントを見たりしました。具体物があると全ての子どもが分かりやすく理解することができるため、教材を工夫するようにしています。



何よりも子どもたちが身近な自然に親しみをもち、積極的に遊びを見つけ楽しんでいる姿やルールを守って過ごしていた様子を見て成長を感じました。

お家の人につくってもらったお弁当は格別の美味しさでした。

前期 幼稚園マニフェストより

～3歳児の保護者の方の記述紹介 日々の教育の積み重ねにより、さらに進化を遂げる～

○毎日お忙しい中、笑顔で、そして子どもたちを第一に考え幼児教育、保育をしてくださっている先生方に感謝しております。日々の実践の中にはもちろん、登園時に砂場や遊具がきれいに整えられていたり、広い園庭を暑い中整備してくださいったり、掲示物一つ一つにも先生の愛情を感じます。子どもも毎日たくさん遊び、学び、多くのことを吸収し、成長していると感じます。私も幼稚園に行くと、ほっとします。こんなにも子どもも大人もいきいきと過ごし、成長できる園はなかなかないと思います。いつもありがとうございます。

○毎日とっても楽しそうで、家に帰ると幼稚園の先生ごっこを一人でも楽しようにしています。ぬいぐるみや私を前に座らせて絵本を読んだり歌ったり、先生のお声がけの優しさがよく伝わってきます。子どもが安心できる環境作りをしていただいて、ありがとうございます。最近は色々なお友だちの名前も出てきて、「いっしょに遊ぼうって言った」と嬉しそうに報告してくれます。

○初めは少し心配でしたが、毎日、とても楽しそうに登園しています。家でも、お友達の名前や楽しかったことを話してくれたり、新しい歌をいろいろ歌ってくれたりするので、園での活動が充実しているのだと思います。とても成長を感じる1学期でした。

一度に紹介できないほどのプラスメッセージを頂戴していますので、少しずつ紹介します。整えられた教育環境の中で、子どもたちの安心感と経験が土台となり心身ともに育っています。